

第17回日本の次世代リーダー養成塾 岩手県募集要項 (令和2年5月改定)

1 求める塾生像

日本の次世代リーダー養成塾（以下「リーダー塾」という。）は以下のような高校生を募集する。

- ① 高い志を持ち、将来社会のリーダーとして活躍したい者。
- ② リーダーとして自ら考え、行動したい者。
- ③ 何事にも目標を持って行動し、前向きに取り組む者。
- ④ 自らの知的好奇心を満たすための努力を惜しまない者。
- ⑤ 基本的な生活習慣と道徳・倫理観をもち、豊かな人間性を有する者。
- ⑥ 日本のみならず、世界の人々のために貢献したい者。

2 塾開催日程及び開催施設

今年度は以下の日程で、オンライン講座（講義とディスカッション）と合宿形式の発表会を組み合わせで実施すること。なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、合宿形式での発表会開催が難しい場合は、オンラインでの開催に変更する可能性があること。

(1) オンライン講座 令和2年8月8日（土）～12日（水） 5日間

令和2年8月23日（日）、30日（日）、9月6日（日）、13日（日） 計4回
（オンライン講座の時間帯は、10:00～19:00頃を予定しています。）

(2) 合宿・発表会 令和2年9月19日（土）～22日（火） 3泊4日

場所：グローバルアリーナ（福岡県宗像市吉留46-1）
（同市内他の宿泊施設を利用する場合があります。）

※すべてのプログラムに参加可能な方を対象とします。

3 主催

日本の次世代リーダー養成塾＜塾長：中西宏明／一般社団法人日本経済団体連合会会長＞

参画自治体：北海道 青森県 岩手県 静岡県 岐阜県 和歌山県 愛媛県 福岡県 佐賀県
福岡県宗像市 沖縄県うるま市

4 募集人数

10人

5 応募資格

次の全ての条件を満たすこと。

- ① 令和2年度に、県内に所在する高等学校、特別支援学校、高等専門学校等に在籍しており、平成13年（2001年）4月2日から平成17年（2005年）4月1日までの生まれであること。
- ② オンライン講座を受講するための機器・通信環境が整っており、強い意志を持って全てのカリキュラムを遂行できること。
- ③ これまでのリーダー塾に参加していないこと。
- ④ リーダー塾の全てのプログラムに参加できること。
- ⑤ 所定の参加費とその他必要な経費を負担できること。
- ⑥ 塾参加後にリーダー塾事務局及び岩手県が行う活動状況等の調査やアンケートに回答すること。
- ⑦ 塾参加後に岩手県が行う進路調査や活動報告会など卒塾生を対象とした活動に積極的に協力すること。
- ⑧ 海外から帰国して塾へ参加を希望の場合、海外からの帰国日が合宿初日1ヶ月前の8月18日までであること。

6 出願方法等

(1) 出願に必要な書類

- ① 出願者調書（様式1） 1部
- ② 作文（様式2） 1部

- ③ 自己評価書（様式3） 1部
- ④ 出願者評価書（様式4） 1部

(2) 出願期限

令和2年6月16日（火）（必着）

(3) 出願先

〒020-8570 岩手県教育委員会事務局教育企画室 企画担当

7 選 考

(1) 選考方法及び塾長への推薦

岩手県において出願者調書、作文、自己評価書及び出願者評価書に基づき審査を行い、審査を通過した者をリーダー塾塾長に推薦する。

(2) 選考基準

- ア 「意欲・関心」 学業及びそれ以外の活動に対する意欲や未知の事柄、社会への関心
- イ 「知識・理解力」 期間中のプログラムを理解し、体得し、その内容を自ら深めていく能力

(3) 受講者決定・結果通知

ア 受講者決定

受講者の決定は、リーダー塾塾長が行う。

イ 決定期日

令和2年7月2日（木）

ウ 通知方法

リーダー塾塾長の決定に基づき、岩手県から出願者及び推薦のあった高等学校等の長に対して郵送により結果を通知する。

(4) 辞退者の取扱い

受講者決定後は、原則として参加を辞退することができないこと。なお、やむを得ず参加を辞退する場合は、直ちに岩手県教育委員会事務局教育企画室へ申し出た上で、その後、リーダー塾へメール又は電話で連絡の上、辞退届を提出すること。

<辞退連絡方法>・メール（info@leader.juku.jp）または電話（03-5466-0804）
・受講者名及び辞退理由を連絡すること。

8 参加費

(1) 金 額 100,000円

- ※ オンライン講座に係る通信費・機器購入代は含まれないこと。
- ※ 合宿施設までの旅費は含まないこと。
- ※ 花巻空港から合宿施設までの往復旅費についてはリーダー塾が負担すること。
- ※ 別途、合宿期間中の傷害保険料等、合宿初日に徴収すること。

(2) 岩手県において参加費を負担する者

東日本大震災津波により被害を受けた高校生（岩手県内の高等学校に在籍し、次のいずれかの被害を受けた者）にあつては、日本の次世代リーダー養成塾参加費負担事業実施要領により3人を上限として岩手県が参加費を負担する。希望する場合は「日本の次世代リーダー養成塾の参加費に係る申請書（様式第1号）」及び被害状況を証明する書類を出願に必要な書類と併せて提出すること。なお、申請者が3人の上限を超えた場合には、自費による参加の意思を確認する場合があること。

ア 住居の全壊又は半壊

イ 住居の全焼又は半焼

ウ 住居の流失

エ 保護者の死亡、行方不明、長期入院、勤務先の被災その他これらに類するもの

オ 福島原発事故により平成23年4月に原子力祭学対策本部長が指示した警戒区域又は計画的避難区域からの避難のための立退き

- (3) 納入方法 岩手県が参加費を負担する場合を除き、納入期限までに指定の口座に受講者名義で振り込むこと（振込手数料は受講者の負担とする）。
- (4) 納入期限 令和2年7月13日（月）
- (5) 留意事項
- ア 参加費を期限までに納入しない場合は、その者の受講決定は取り消されること。
- イ 参加費納入期限後に、病気・怪我などの不可抗力以外の理由により受講を辞退する場合、リーダー塾の定めにより参加費の全額又は一部について返還されないこと。なお、この場合において岩手県が参加費を負担することと決定した者が辞退するときは、岩手県はその決定を取り消し、参加費の全額又は一部を辞退者が負担するものとする。期日については下記のとおり。
- ・ 令和2年7月16日（木）17時00分までにリーダー塾事務局へ連絡した場合、参加費の一部は返還されない。
 - ・ 令和2年7月16日（木）17時00分以降にリーダー塾事務局へ連絡した場合、参加費の全額が返還されない。
- ウ 参加費には、自宅から空港までの交通費、出発前後に宿泊する場合の宿泊費、移動中の食事代などの経費は含まれていないこと。
- エ 塾期間中に加入する傷害保険に該当する場合（事故によるケガが原因の入院等）を除き、リーダー塾への参加中（移動中及び事前の研修等を含む）に生じた負傷、疾病等に伴う経費その他の個人的な経費は受講者の負担となること。
- ※ 合格決定後に、オンライン講座の日程と学校行事が重なることが判明し、受講ができない場合は、のちに録画データが提供されること。参加費は返還されないこと。また、合格決定後に、合宿期間と学校行事の日程が重なることが判明し、合宿に参加できない場合は、上記日付にかかわらず、参加費の一部が返還されること。学校行事と重なることが確認できる書類を提出すること。（これらのことから、応募の際には塾開催期日に学校行事が入っていないか確認すること。）
- ※ 病気・怪我など不可抗力の理由により、合宿に参加出来ない場合は、参加費の一部は返還されること。病院を受診したことがわかる書類を提出すること。
- ※ 発熱等の風邪症状が見られる場合は、合宿への参加を見合わせる。その場合、参加費の一部は返還されること。病院を受診したことがわかる書類を提出すること。

9 その他

- (1) オンライン講座にかかる通信費や、機器購入のための経費は受講者の負担となること。
- (2) オンライン講座では、「Zoom」というアプリケーションを使用すること。通信量の目安は、1時間で500MB～1.4GB程度でありオンライン講座の時間帯が10:00から19:00頃までであることから通信量が多くなることが予想されること。スマートフォンなどのモバイル通信では高額な通信料が発生したり、スピード制限がかかり受講できない恐れもあるので、容量を気にせず快適に利用できるWi-Fiなどのインターネット環境を整えての受講を推奨すること。Zoomのシステム要件は、次のとおり。

【システム要件】

- ・ インターネット接続ー有線または無線ブロードバンド（3Gまたは4G/LTE）
 - ・ スピーカーとマイクー内蔵、USBプラグイン、またはワイヤレスBluetooth
 - ・ ウェブカメラまたはHDウェブカメラー内蔵またはUSBプラグイン
 - ・ あるいは、ビデオキャプチャカード搭載のHDカムまたはHDカムコーダー
- その他、詳細は下記のリンク先を参照すること。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linuxのシステム要件>

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201179966>

- (3) 受講者には7月にテスト配信を実施すること。
- (4) オンライン講座を受講の際、個人の接続トラブルが発生した場合は、直ぐに事務局へ連絡すること。接続トラブルが解決されずオンライン講座を受講できなかった場合は、のちに録画データが提供される

こと。参加費は返還されないこと。

- (5) 合宿前に検査で新型コロナウイルス陽性になった合格者は、事務局へ連絡すること。この場合も海外から帰国して参加する場合と同様に、慎重を期すため合宿1ヶ月前の8月18日までに退院の生徒、もしくは、保健所が指定した宿泊療養・自宅療養から解除された生徒に限り、参加が可能となること。退院等がなされたことが確認できる書類を提出すること。
- (6) 合宿初日の2週間前から毎日、検温し記録を入塾時の受付にて提出すること。発熱等のかぜ症状が見られる場合は、合宿への参加を見合わせること。

10 問い合わせ先

応募資格、選考方法などについて不明な点がある場合は、下記に問い合わせること。

〒020-8570 盛岡市内丸10番1号

岩手県教育委員会事務局教育企画室 企画担当

TEL : 019-629-6106 FAX : 019-629-6119 e-mail : DB0001@pref.iwate.jp